



日本の滝百選



広報

かじき

人口・世帯の動き
(平成10年11月1日現在)

総人口 23,576人 (29)	出生 16人
男 10,910人 (20)	死亡 13人
女 12,666人 (9)	転入 107人
世帯数 8,913 (18)	転出 81人

※()内は前月との比較※

題字 宇都宮町長

KAJIKI RDPII

18

KAJIKI RDPII



KAJIKI RDPII

18

36 18A

KAJIKI RDPII

木の葉も色づき本格的な冬もすぐそこに

平成10年

11

月号

今月のページ

議会報告・各種決算	2~7ページ
体育祭・動物画展	8~10ページ
引揚船の碑除幕・加治木銭寄贈	11~12ページ
秋季国体優勝・射撃大会	13~15ページ
健康ライフ・グレッタの偶作	16~17ページ
がんばっています・介護保険	18~19ページ
棕鳴十・お知らせ・保健医療福祉ガイド	20~22ページ



議 会 報 告

〔定例第三回〕

平成九年度七会計決算を認定

平成十年度一般会計補正予算

五億四百八十四万七千円を追加

平成十年度一般会計予算総額

七十二億九千八百六十万八千円に

平成十年度、第三回町議会定例会は、九月九日から十月七日までの二十九日間の会期で開催され、西別府にある農産加工グループが十月一日から法人化され「加治木町農産加工有限公司」として新たに出発をしたことを報告。加治木町行政手続条例制定の件、加治木町ホームヘルパーの派遣に関する条例及び加治木町税条例の一部を改正する条例制定の件、加治木龍門陶芸・健康の里整備事業調整池新設工事請負契約締結について議決を求める件などを原案可決。平成九年度一般会計や水道事業会計など七つの会計決算を認定。また、平成十年度一般会計や簡易水道事業特別会計などの四補正予算を原案可決。加治木町個人情報保護審査委員会と教員委員会委員の任命について議会の同意を求める件に同意するなど、議案十八件、意見案二件、決議案一件などを審議可決。国立南九州病院の統廃合に関する促進決議を行わないことを求める請願一件を不採択とした。

補正予算の主なもの

- 福祉センターの空調及び老朽箇所の改修工事等に52,356千円
- 仮称・加治木町高齢者福祉会館整備事業に伴う用地、建物購入費及び交流室・談話室・多目的ホールの増改築並びに健康遊歩道整備事業に1億8,121万9千円
- 町単独の道路改修工事費及び道路補修工事費に44,984千円
- 公営住宅の改修に33,388千円
- 6月の豪雨に伴う道路の現年発生補助災害復旧事業費に18,541千円
- 伊部野地区の農地ほか6件、通山地区の施設ほか3件の現年発生補助災害復旧事業費に12,262千円

一般会計決算

平成九年度の町財政は、新総合振興計画の基本理念である「新しいふるさとを創造する交流拠点“加治木”」に向けて、八つの施策①港湾の整備②町内道路網及び都市下水路の整備③急速な高齢化・少子化の進展に対応すべく福祉・保健の充実④文化会館を拠点とする教育文化の充実⑤下水道事業の促進と環境衛生の充実⑥龍門滝を核とした宇曽ノ木川周辺の整備⑦農業及び商工業の振興⑧住民の声を町政に反映すべく住民との対話を設定し、財源の重点的かつ効率的配分に努めてまいりました。

一般会計の決算規模は、歳入決算額で七十億八千八百十二万一千円、歳出決算額で六十八億六千八百八十八万円、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支で二億二千七百九十三万三千円の黒字となりました。前年度決算規模と比較しますと、歳入決算額で一億九千三百七十九万一千円、二・八％の増、歳出決算額で一億五千八百二十四万四千円、二・四％の増となりました。

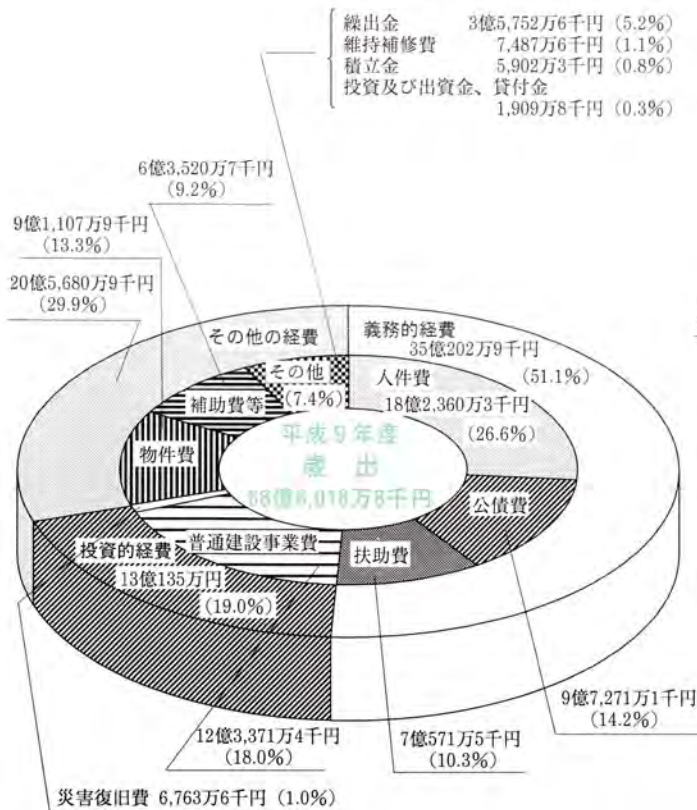
歳入決算額を自主財源と依存財源とに分類しますと、自主財源が四三・四％、依存財源が五六・六％となっております。自主財源の大部分を占める町税は、二十二億三千七百二十千円で、前年度に比べ一億二千三十八万六千円、五・八％の増となり、依存財源で大きな地方交付税は、二十二億三千二百三十五万六千円で、前年度に比べ一億九百三十四万一千円、五・六％の増となっております。

歳出決算額の目的別決算状況で構成比の大きなものは、教育費一七・五％（前年度一四・六％）、民生費一五・八％（前年度一五・七％）、公債費一四・二％（前年度一二・二％）の順となっております。性質別決算状況で構成比の大きなものは、人件費二六・六％（前年度二五・七％）、普通建設事業費一八・〇％（前年度一七・五％）、公債費一四・二％（前年度一二・二％）の順となっております。

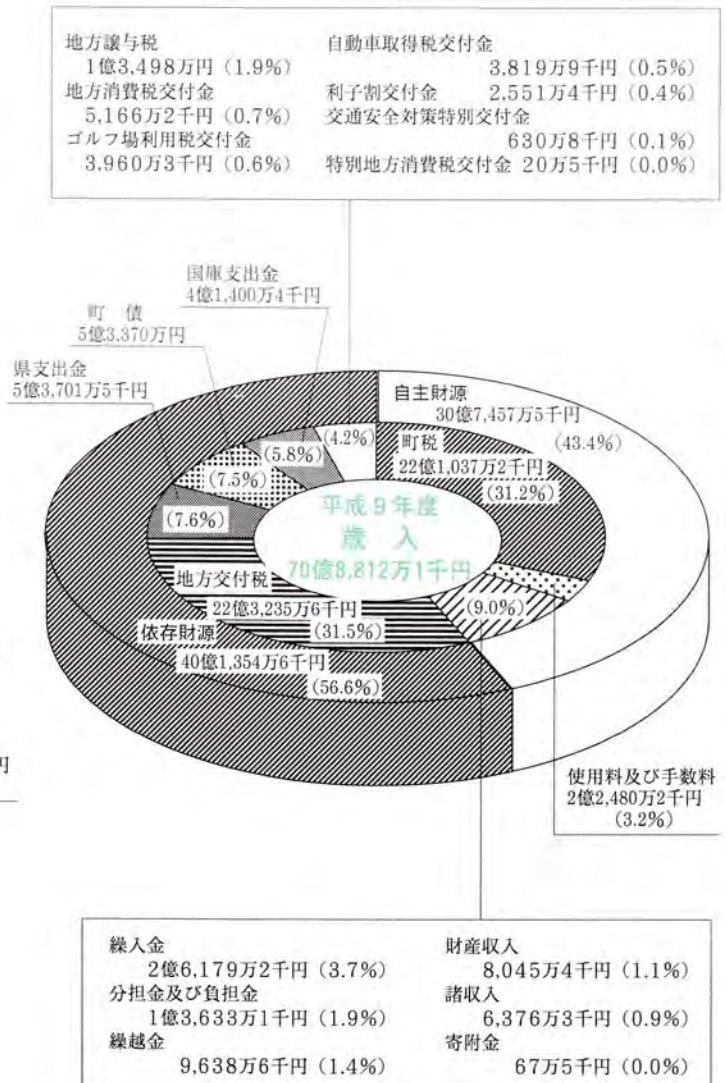
なお、簡易水道事業特別会計をはじめとする五特別会計の決算規模は、別表のとおりとなりました。

〈一般会計歳出決算〉

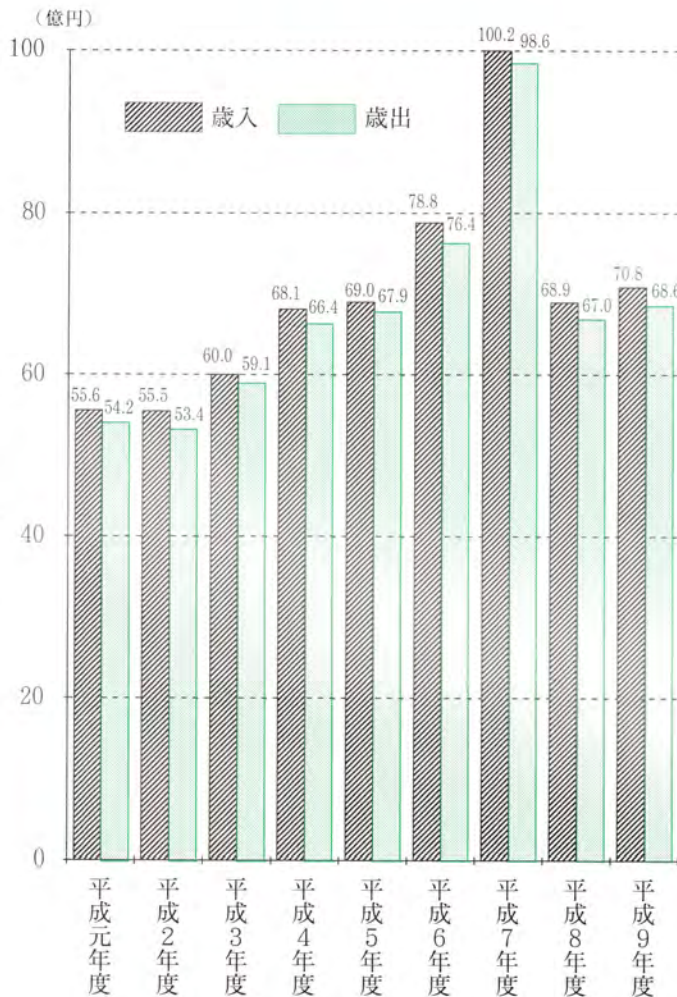
(性質別)



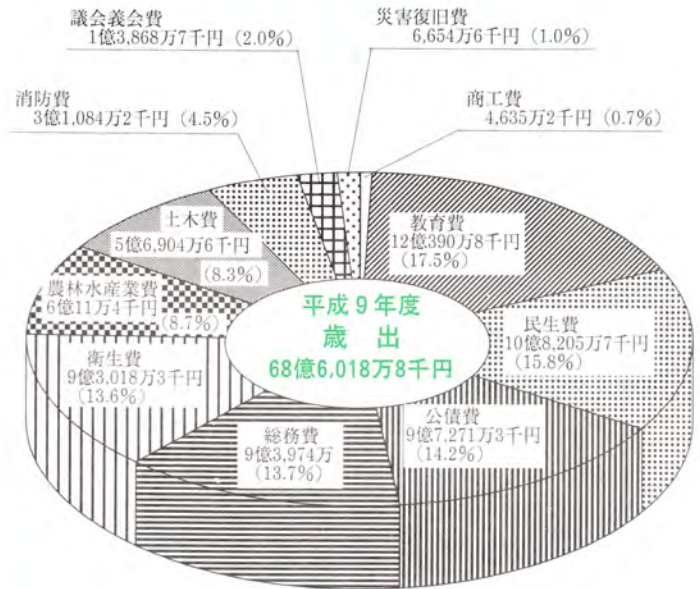
〈一般会計歳入決算〉



〈一般会計決算規模の推移〉



〈一般会計決算（目的別）〉



〈特別会計の決算〉

区 分	歳 入	歳 出
簡易水道事業特別会計	57,421	56,746
地域下水処理事業特別会計	33,739	33,508
国民健康保険特別会計	1,582,067	1,508,439
老人保健医療特別会計	2,783,974	2,782,256
農 林 業 労 働 者 災 害 共 済 事 業 特 別 会 計	2,710	1,993
合 計	4,459,911	4,382,942

□一般会計における町民負担等の状況

(住民基本台帳人口：22,840人 -平成10.3.31現在-)

町民一人あたり負担する税額 (96,776円)

町 民 税	固定資産税	軽自動車税	町たばこ税	その他の税	町 税 総 額
45,657円	41,682円	1,256円	4,925円	3,256円	96,776円

町民一人あたりに使われるお金 (300,358円)

議 会 費	総 務 費	町 民 費	衛 生 費	農林水産業費	商 工 費
6,072円	41,144円	47,376円	40,726円	26,275円	2,029円
土 木 費	消 防 費	教 育 費	災 害 復 旧 費	公 債 費	歳 出 総 額
24,914円	13,610円	52,710円	2,914円	42,588円	300,358円

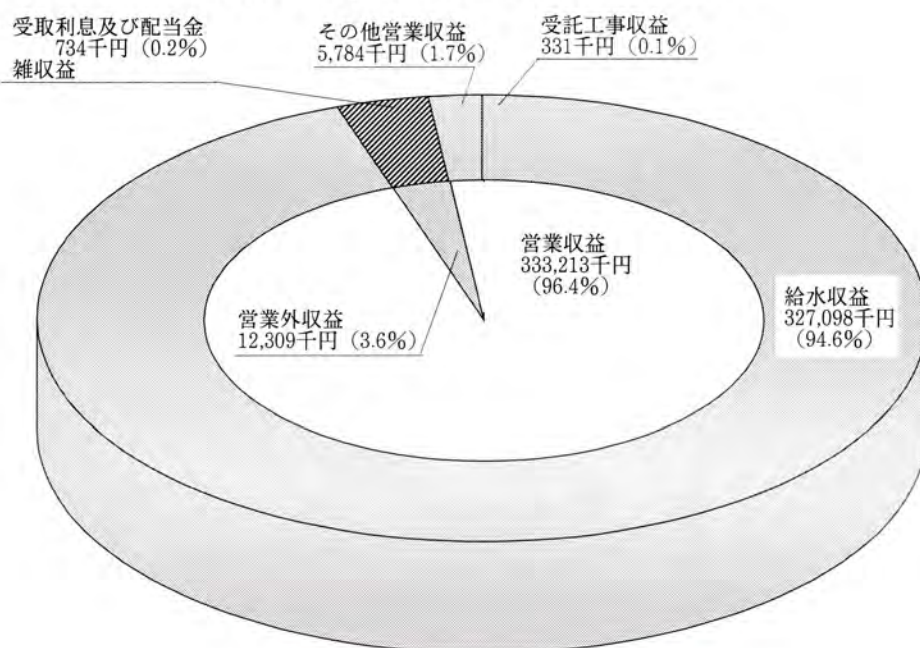
水道事業決算

九年度七百七万円の純損失

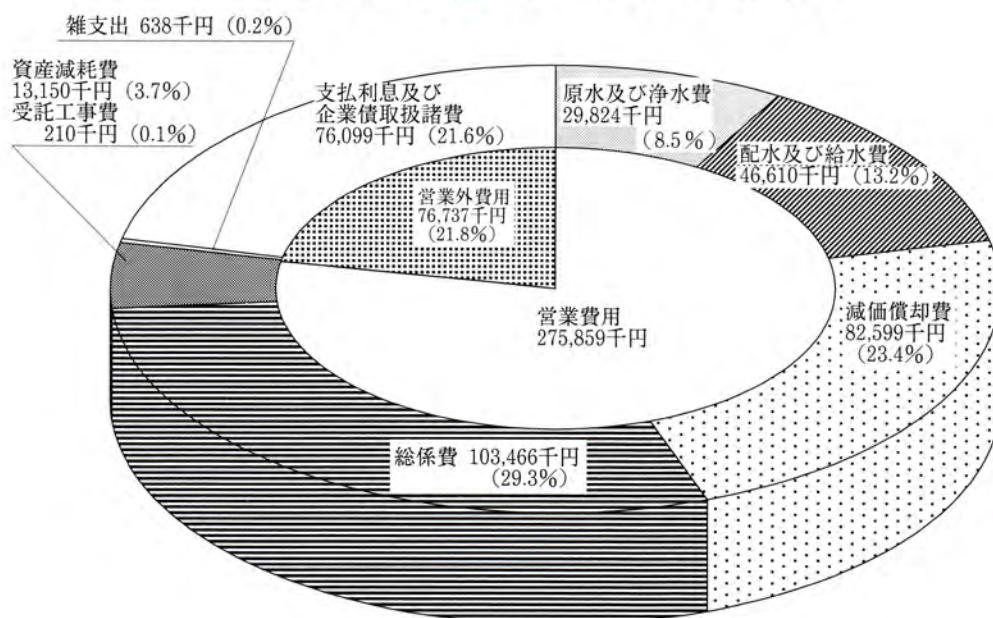
平成九年度、水道事業会計の決算額は、水道事業収益が、三億四千五百五十二万二千元（八年度・三億四千三百四十四万六千元）で水道事業費用は三億五千二百五十九万六千元（八年度・三億二千六百六十七万六千元）となり、損益勘定では、七百七万円（八年度・千六百四十七万円の純利益）の当年度純損失となりました。

建設改良事業は、小山田地区新規送・配水管敷設及び敷設替え並びに中央八号井の築造を実施し、道路改良による敷設替えを百六十二メートル、配水管敷設を百三十二メートル実施しました。また、消火栓十五基を新規に設置しました。

〔水道事業収益〕 3億4,552万2千元



〔水道事業費用〕 3億5,259万6千元



道路改良による
敷設替え 百六十二メートル
配水管敷設百三十二メートル
消火栓十五基を新設

国民健康保険 特別会計決算

一人当たりの
国保医療費 **482,848円**

加入者数
7,027人

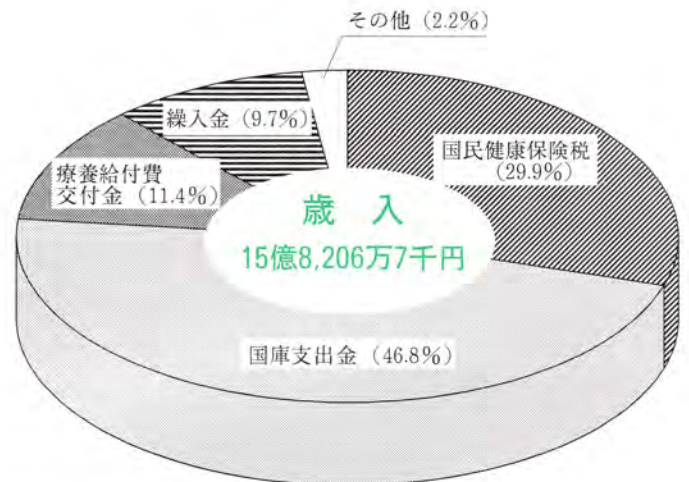
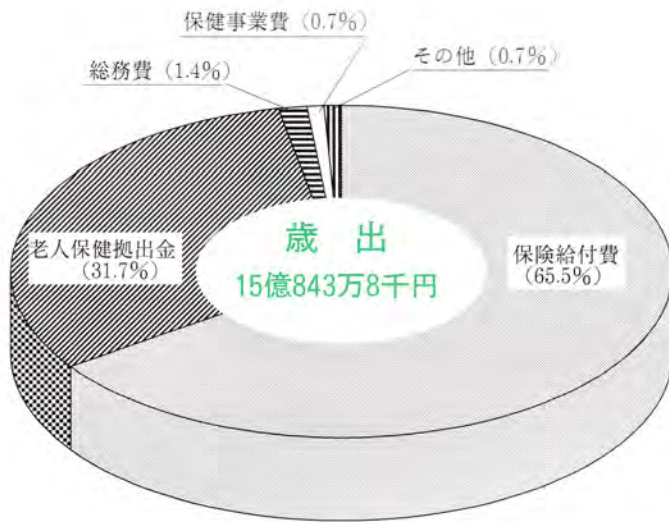
平成九年度国民健康保険特別会計の歳入決算額は、十五億八千二百六十七千円（対前年度比〇・七％増）で、歳出決算額は十五億八千四百三十三万八千円（対前年度比二・一％減）となり、歳入歳出差引額は七千三百六十二万九千円（対前年度比百四十二・五％増）となりました。歳入で最も大きいのは国庫支

出金の七億四千七十六万円で、前年度に比べて千八百八千円の増となり、次に大きいのが国民健康保険税の四億七千三百二十万三千円、前年度に比べて二千四百三十三万二千円の増となりました。国庫支出金と保険税が、歳入総額の七十六・七％を占めています。

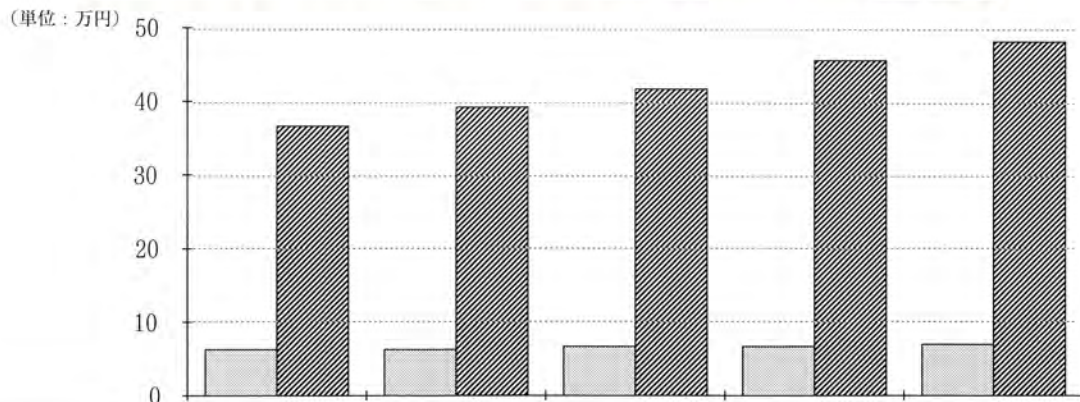
この他、退職者医療制度に係る療養給付費交付金が一億七千九百九十四万二千円で、前年度に比べて千三百四十三万二千円の増、繰入金は、一般会計繰入金の一億五千三百五十六万円となっています。

歳出で最も大きいのは保険給付費（療養諸費・高額療養費等）の九億八千八百一十五万五千円で、前年度に比べて八百四十三万九千円の減となり、歳出総額の六十五・五％を占めています。これに、次に大きい老人保健拠出金の四億七千八百一十二万五千円（対前年度比一・九％減）を加えると歳出総額の九十七・二％を占めることになります。

医療費の状況は、一人当たり医療費で見ると、一般被保険者分は前年度に比べて二・八％の減、退職被保険者等分が五・〇％の伸びで、老人被保険者は七・四％の伸びとなり、全体では五・七％の伸びを示しております。



1人当たり医療費と1人当たり保険税の推移（全体分）



	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
保険税 (円)	63,301	63,440	66,872	66,721	69,792
医療費 (円)	366,505	392,602	417,956	456,600	482,848

老人医療費特別会計決算

一人当たりの
老人医療費

927,615 円

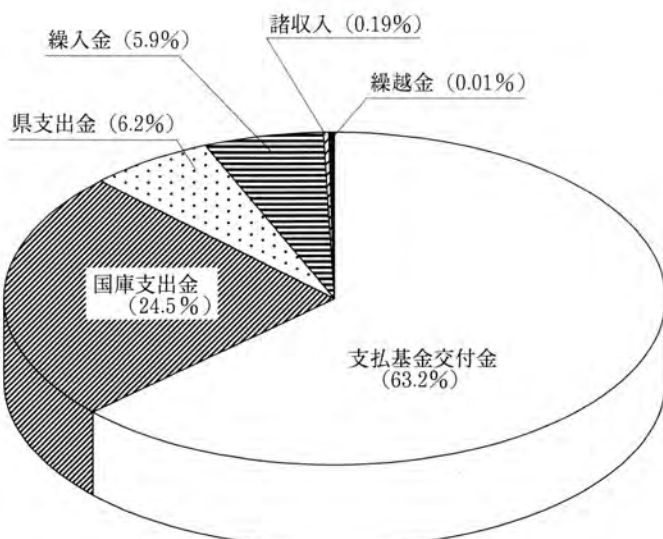
加入者数
3,285人

平成九年度老人保健医療特別会計の決算状況は、歳入総額二十七億八千三百九十七万四千八百十二円（対前年度比九・一％増）で、歳出二十七億八千二百二十五万六千七百七十五円（対前年度比九・〇％増）となり、歳入歳出差引額は百七十一万八千七百三十七円（対前年度比二・一九四％増）となりました。

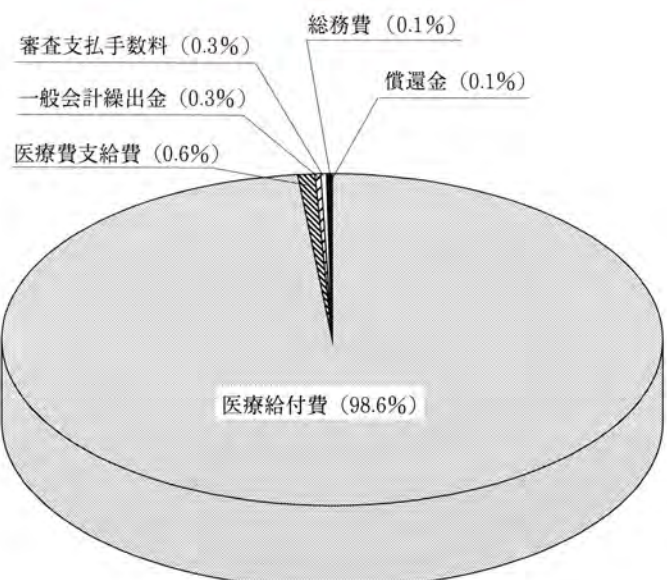
まず、歳入の内訳は、支払基金交付金が十七億五千八百二十一万五千円（対前年度比十・五％増）で、歳入の約六十三・二％を占めており、そのうち医療費交付金が十七億五千七百一十四千円、審査支払手数料交付金は六百五十万千円となっています。国庫支出金は六億八千二百二十五万九千四百六十六円（対前年度比十・一％増）で、歳入に占める割合は二十四・五％です。県支出金は一億七千二百九十九万四千五百十円（対前年度比十・六％増）で、歳入に占める割合は六・二％となっています。一般会計繰入金は一億六千四百四十八万五千円（対前年度比三・八％減）で、歳入に占める割合は約五・九％となっています。繰越金は七万四千九百二十二円（前年度比九十九・四％減）で、歳入に占める割合は約〇・〇一％となっています。諸収入につ

いては、六百九十五万八千四百九十四円（対前年度比八十九・九％増）で、歳入に占める割合は〇・一九％となっています。次に歳出の内訳は総務費が、二百五十六万三千三百三十七円（対前年度比五十四・八％増）で、歳出に占める割合は約〇・一％となっています。医療諸費は二十七億六千四百八十五万四千三百八十七円（対前年度比九・六％増）で、歳出に占める割合が九十九・五％であり、そのうち医療給付費（現物給付）が二十七億四千二百八十八万八千二百八十四円で歳出に占める割合は九十八・六％、医療費支給費（現金給付）が千五百五十四万三千九百十二円（対前年度比五・三％増）で、歳出に占める割合が〇・六％で、審査支払手数料が七百十二万八千六百四十七円（対前年度比十九・三％増）で、歳出に占める割合は約〇・三％となっています。諸支出金は、償還金が六千九百二十六万三千五百一十一円（対前年度比二百八十八・四％減）で、歳出に占める割合は〇・一％となっています。また、一般会計繰出金は七百九十一万四千円（対前年度比六十八・九％減）で、歳出に占める割合は〇・三％となっています。

〔歳入〕
2,783,974,812円



〔歳出〕
2,782,256,075円



記念大会に多彩なプログラム

総合優勝は ～城北地区～

《第50回記念町民体育祭》

半世紀の節目を迎えた「第五十回記念町民体育祭」が体育の日（十月十日）、秋晴れのもと町営運動場で開催され、子供たちの遊戯や地区対抗リレーの応援に終日歓声があがっていました。加治木中学校吹奏楽部の演奏する行進曲にのり、南一男大会運営委員長を先頭に、地区選手団、各種体協専門部、スポーツ少年団等約千人が堂々の入場行進を行いました。

記念セレモニーでは午前十分、花火の合図とともに二千個の風船が空に舞い、西別府地区の吉左右踊りと太鼓踊りが勇壮に舞い、五十回記念大会を盛り上げました。

模範演技は、京セラ陸上部の永山育美選手ら日本のトップランナー四人の走り。中学校陸上部員ら町内選抜選手が二千メートルビルドアップに挑戦し、鍛えた選手との走りのちがいをを見せてくれました。

今大会は、十八のプログラムで内四種目が採点種目。選手らは地区の勝利にむけ一生懸命汗を流していました。

【総合成績】

優勝・城北、二位・錦江一、三位・木田三、四位・城東二、五位・永原・竜門、七位・城東

一位・八位・錦江二、九位・城南、十位・木田二・錦江三、十二位・城西、十三位・木田一

【優秀スポーツ選手】

★田中一成 西反土前 空手
全九州高校体育大会団体組出場

★二見武志 西塩入団地 空手
（種目は右に同じ）

★川田将士 萩原 硬式野球
第53回国体神奈川大会出場

★竹下真由美 小田倉 弓道
全国高校総体女子個人優勝

★池 晋一 萩原 山岳
全国高校登山大会 五位

★吉尾啓志 中央 フェンシング
グイェンターハイ団体優勝

★米増充代 小陣 ボウリング
第53回国体神奈川大会出場

★上吹越更太 小陣 バスケット
九州大会出場

★内村昌弘 市来原 バスケット
九州大会出場

★酒井絢子 上浜 陸上
県中学総合体育大会百斤一位

★大島貴幸 小陣 陸上
県中学陸上百十斤ハードル一位

【社会体育優良団体】

★加中ソフトテニス部 九州選抜インドアテニス大会出場

★加中バスケット部 中学校ジュニアオールスター県選拔出場



吉左右踊り、太鼓踊りも出演



堂々の入場行進



京セラ選手のみごとな走り



優秀選手・団体の表彰

動物を思い思いに描く

総数一、〇三五点集まる

「動物画」展

椋鳩十文学記念館が町民から募集した、動物の絵画千三十五点を展示した「動物画展」が十月一日から二十五日まで開かれ、延べ二千人余りの来館者がミニチュア絵画を楽しみました。

これは、動物と人間とが自然の中で共存する大切さを訴え続けた椋鳩十の動物文学を理解してもらおうと、「動物たちの生きる姿を描いた動物画」を一般に募集。寄せられた全作品を展示したもの。

作品は、身近な犬や猫から動物園のトラやライオンなどが鮮明に鉛筆やクレヨン、水彩画等でハガキに描かれている。

九月十七日審査が行われ、優秀賞四点、入選十七点が選ばれました。入賞者は次のとおり。

【優秀賞】

日高 祥吾（小山田保育所）

本田 絃章（柁城小三年）

岩澤 真吾（加治木中二年）

井元 六男（一級）

【入選】

大戸一真・富田かい・林のりたか・ふか水かずお・ひわたししげふみ・松木遼太・植原洋伸・樋口翔・廣原俊秀・濱崎舞・市蘭侑奈・島知恵・黒田佑輔・柄本直子・重松千鶴・桑畑昭彦・植村りさ



自分の作品を見つけよう

強い高峠チーム三連覇

八十七歳も元気にプレー

福祉グラウンドゴルフ大会

さわやかな秋晴れのもと、福祉グラウンドゴルフ大会が十月十四日、町営運動場で開催され、自治会や同好会から十六チーム九十七人が参加。高峠Aチームが三年連続優勝の栄冠を手に入れました。

この大会は、「健常者と身体障害者がふれあいを深めること」が目的で、今年で十八回目。一チーム六人編成で身体障害

者が一人入ることが条件。

目にも鮮やかなグリーンの上で、和気あいあいのプレーが続く、ホールインワンを目指し元気にプレーしていました。萩原の中間久さん（七歳）は「自治会の仲間と練習するのが楽しみ、これが元気の元です」と話してくれました。

【試合結果は次のとおり】

【団体の部】優勝：高峠A▼二

九州農政局長賞に

「なつこ」号（長谷）

緒方武夫さん所有

「県畜産共進会」

「第四十七回鹿児島県畜産共進会」は十月八・九日の両日、隼人町の始良郡中央家畜市場で開催され、加治木町からただ一頭、始良郡代表で出品した『なつこ』号が「九州農政局長賞」に選ばれました。

郡大会を勝ち抜いてきた今大会には、五部門に九十七頭

（始良郡から十三頭）が出品、ずらりと並んだ自慢の牛たちを県畜産課職員らが発育具合や体積など厳しい審査を行いました。

緒方武夫さん所有の「なつこ」号は、福山・溝辺町の二頭と共に始良郡代表で第五部繁殖雌牛群に出品。みごと栄えある賞に輝き、平均得点百点で始良郡は団体賞も獲得しました。さらに個体として特別賞の後駆賞（お尻や太股が優れていること）も受賞しました。



優勝した高峠チーム

位：ひまわり▼三位：吉原
【個人の部】優勝：藤井節夫▼二位：廻綾子▼三位：中森チエ子



こんなにたくさん出品されました

西尚美さんに辞令交付

教育委員会委員に

九月定例町議会は、任期満了に伴う南登美子さんの後任に、新生町の西尚美さんを同意。

十月二十六日、宇都宮町長から辞令の交付が行われました。

任期「平成十年十月二十八日」平成十四年十月二十七日まで

【プロフィール】

▼昭和五十年三月長崎県立女子短期大学英文科卒業▼昭和五十年四月鹿児島空港ビルディング株式会社入社▼昭和五十三年三月同社退社▼平成三年四月加治木町公民館講座英会話講師

▼現在に至る 45歳

町内新生町一六五番地

農業委員に

岩澤和哉氏を選任

かごしま中部農業共済組合推薦

かごしま中部農業共済組合役員の任期満了に伴い、加治木町農業委員であった前畠春雄氏の後任に、同組合から岩澤和哉氏が推薦され十月二十九日、宇都宮町長から辞令の交付が行われました。

住所 反土一七六一番地七
電話 六二一〇〇一九 城自治会

【任期】

平成十年十月一日から
平成十三年五月三十一日まで
よろしく願います。

農業に関することなら何でも
ご相談ください。



幼稚園教育の 一層の充実を

〈九州国公立幼稚園研究大会〉

「第三十九回九州国公立幼稚園研究大会鹿児島大会」が十月二十二・二十三日の両日、加音ホールや郡内幼稚園で開催されました。

今大会の主題を「未来に向かって心豊かに生きぬく幼児の育成」と掲げ、沖縄県を含め九州各県の国公立幼稚園関係者ら六百人が参加。二日間の日程で研究発表や記念講演、公開保育や分科会など行われ、幼稚園教育の在り方はどうあるべきか等について協議されました。

初日は、式典の後、福岡など三県の教諭が、園内の活動記録をスライドやビデオを使って研

究発表。公開保育をしない幼児二百人余りが、身近な体験を身体表現するアトラクションも行いました。

二日目は、郡内六幼稚園で公開保育があり、加治木幼稚園には百人余りが訪れ、登園してから約一時間余り子供たちが自由に楽器をひいたり、おもちゃ遊びをしている様子を見学。メモを取ったり、子供に話しかけたり園内の写真を写したりして熱心に研修していました。

国分の第一幼児教育短大の本村めぐみさんは、「私も幼稚園教諭をめざしています。この大会で様々な園の問題や、子供たちの現状が知りたくて参加しました」と話していました。



公開保育が行われた加治木幼稚園

永遠に平和でありますように



塩入川河畔に建設された記念碑

「引揚げ船入港の地 加治木」の碑除幕

加治木町引揚げ死没者慰霊祭実行委員会（下猶篤男委員長ほか十一人）は、塩入川河畔（元塩入公民館跡町有地）に「引揚げ船入港の地加治木」の碑を建立し十月二十九日、その除幕式を行いました。

この日は、五十三年前（昭和二十年）の同日、北大東島から復員軍人や一般引揚げ者ら二百九十五人を乗せた「最初の引揚げ船“海防艦”が入港した日」です。その後、翌年六月まで合計二万六千七百八十人が上陸。場

所は碑から西南方一・五キロにある三の水門（現在の須崎海岸水門の西側付近）近く。しかし、せっかく上陸できたのに懐かしい故郷の土を踏めないまま、病气や栄養失調で幼い子供たちなど三百余人の人々が亡くなっていました。

式典には、県・町関係者や実行委員会のメンバー、引揚げ者が多かった沖縄県から遺族ら七人をふくめ五十余人余りが参列。神事に引き続き除幕が行われ、錦江小学校の児童五人が「加治木が引揚げ船入港の地であった歴史を後世に伝え、悲劇を二度と繰り返さないよう」と書かれた記念碑碑文を朗読。参列者は様々な思いで当時を振り返っていました。式典終了後会場を塩入公民館に移し「語り継ぐ『加治木への引き揚げ』」も開かれました。

沖縄タバオ会の比嘉貞子さんは中学三年（十五歳）の時、加治木にフィリピンのタバオから二週間かかって上陸。妹二人と弟一人を収容先で亡くしたことなく、上陸後の悲惨な状況を涙ながらに話していました。

加治木町レクリエーション協会（中森春志会長ほか翌人）は十月二十五日、町体育館で第一回ソフトバレーボール大会を開催しました。

これは、愛好者は多いものの試合の場が少ないとの声に応え、同競技の普及とルールの確認等を目的に開かれたものです。

国際交流員や同好会チームも参加し、また、親子でボールを追いかける姿も見られ、皆すがすがしい汗をかいていました。

中森会長は、「十五点三セットのラリーポイント制で一試合は十五分程度。ボールも柔らか

突指はゼロ!! 楽しく安心してプレー

ソフトバレーボール大会



すごいアタックも見られました

く突指等もほとんどなく、安心して気軽にできるスポーツなので、次回はもっとたくさん参加してほしい」と話していました。

【試合の結果】

- ★一般女子の部
優勝：ドリーム▼二位：ミラクル▼三位：始良OB
- ★混合の部
優勝：タコB▼二位：タコA▼三位：郵便局
- ★ファミリーの部
優勝：井上ファミリー▼二位：二見ファミリー▼三位：江良ファミリー（オープン）

加治木錢を寄贈

札幌の石川 諄さん

加治木錢は現在町郷土館にわずか七枚が収蔵されています。

【加治木錢】

一五七〇年代から一六三六年頃まで私錢として使用された貿易錢。その多くは洪武通宝、大中通宝などです。裏面に「加」「治」「木」の三字のいずれかが入っており、一目で「加治木錢」とわかるようになっていきます。そのなかで「加」の字が入ったものは稀で、国内には一枚もないのではないかと言われています。



【おもて】



【うら】

札幌市在住で、穴あき錢（古錢）研究者の石川諄さんから九月中旬、加治木町に加治木錢四十枚が寄贈されました。これは、石川さんが平成七年十一月、加治木錢の調査で来町した折、地元加治木町に「加治木錢」の資料がとてもないことに驚き、「なんとかして探してみよう」と八方手をつくされ、集めたものを寄贈してくださったものです。ほんとうにありがとうございました。

歯をくいしばり頑張った

養護学校運動会

油絵など力作ずらり

筋ジス文化祭

台風一過の秋晴れのもと、第十九回養護学校大運動会が新築された学校のアリーナで開催され、多くの来賓や父母等の見守るなか精一杯の演技を披露しました。

子供たちの考えた今年のメイソスローガンは、「ガッツだ・ファイトだ・最後まで」。

小川正幸校長の激励を受けた八十一人の子供たちは、父母らや加治木高校のボランティアの手助けをもらいながら、おみこしを組み立てる「十三人の大工さん」や、豪華客船タイタニック号を救う「SOS・タイタニック」など、ユニークな名前の種目を車イスを巧みに操りながら競技。父母らは一生懸命演ずるわが子に目を細め、訪れた人たちは子供たちに温かい拍手を贈っていました。

【筋ジス文化祭】

筋ジス病棟の患者らが、病氣と戦いながら製作した作品を集めた「第二十五回筋ジス文化祭」



ピカチュウも完成しました



ずらりならんだ力作

12月 固定資産税
4期の納入月です
12/16~12/25まで



◀試合を前に緊張した面持ちの吉尾君

フェンシング

少年団体で優勝

インターハイに続く快挙

新生町の吉尾啓志くん(鹿南高)

「お大汗こ汗」を大会スローガンにした第五十三回国民体育大会「かながわ・ゆめ国体」秋季大会は十月二十四日、横浜市

の横浜国際総合競技場で開会式が行われ、二十九日までの六日間に三十二の競技で熱戦が繰り広げられました。

吉尾君は大会三日目、愛川町

第一号公園体育館で行われた「フェンシング少年男子フルーレ団体」に鹿児島南高校の二人と共に出場。群馬との準決勝には苦しいものの、決勝戦では熊本を三対〇のストレートで破り、八月に行われた高校総体に続き全国制覇を果たしました。

おめでとうございます。

【啓志君の今までの成績】

平成九年三月・全国選抜フェンシング北海道大会団体準優勝

▼平成九年十一月・九州選抜フェンシング福岡大会団体優勝▼平成十年七月・九州インターハイ

沖縄大会団体優勝・同大会個人サード二位▼平成十年八月・インターハイ香川大会団体優勝

▼平成十年十月・神奈川国体少年団体優勝など輝かしい成績を残しておられます。

今後の大いなる活躍を町民一同期待しています。ガンバレ！

秋季国体

ポケモンやモデルに アイデア貯金箱を

私のアイデア貯金箱コンクール 加治木郵便局

加治木郵便局は十月一日から十六日まで、「私のアイデア貯金箱展」で募集した、町内小学生の作品四百四十三点を展示、多くの客らが訪れました。

アイデア貯金箱展は、「児童に貯蓄の意義と重要性を認識させ、貯蓄について関心を高めてもらおう」と行われたもの。

窓口前のロビーにずらりと並べられた作品は、テレビアニメでおなじみの「ピカチュウ」「ドラエモン」から、鍵つきの本格的なもの、また、木の枝を



アイデア貯金箱がずらり

巧みに張り合わせた家型の作品など、子供の発想で製作された力作ぞろい。

訪れた主婦は「大人には考えられないユニークな作品が多いですね」と見入っていました。

【入賞者は次のとおり】

貯金部長賞 新西 徹 錦江小
振興会賞 小杉寛子 錦江小
加治木郵便局長賞 福山寛大・
穂森千里・増丸亮大・川崎悠幸・
梅木梨左

貯金者の会会長賞 瀧下智美・
野元稚沙紀・三宅陽子・坂元い
つべい・上村ゆか・田原和樹・
柚木美那・野村菜々子・小湊陽
介・和田桂太・神宮舞・中森要
人・瀬崎麻衣子・隈原麻子

手作り品が盛り沢山

地域の振興を図る

萩原自治会七萩会

地域住民とひとつふれあいを深めようと、七萩会（香川為男会長ほか十三名）は萩原公民館で十月十一日、第一回フリーマーケットを開きました。

これは、萩原地区の有志七人グループ（七萩会）が中心になり、会員の親睦融和と地域の人たちとのふれあいをひとつと深めようと計画されたもの。

正午の開場とともに、家族連れなど地域内外から大勢の人々が訪れ、野菜や藍染・のれん・

エプロンなどの手作り品や、ふかし芋などを両手いっぱい買い求めています。

また、主婦らは少しでも安く購入しようと、値段を交渉したり、片すみではお茶のみが始まったりして、終始なごやかな雰囲気包まれていました。

香川会長は「地域とのふれあいがもっと深まるよう来年もぜひ取り組みたい」と話していました。

来年もぜひ開催して



品定めをする主婦たち



みんなそろっていい汗かきました

健康づくりの効果抜群

生命の貯蓄体操の集い

「健康であることの喜びをあじわって」と「生命の貯蓄体操の集い」が十月五日、町体育館で行われ、二百人余りがさわやかな汗を流しました。

これは、「自律神経の調整を図り、肩こりや、腰痛などを軽減する体操」として、保健婦を

中心に昭和五十五年から加治木町でも導入普及され、現在百五十人余りの方々がその効果に絶賛し、継続している体操です。

会場では、小学生から八十六歳のお年寄りまで、有光会長の指導で、呼吸法や実技に一生けんめい取り組んでいました。

国際交流員も一役

交通事故防止キャンペーン

NTT

毎年増え続ける交通事故。そしてまた、特に問題となっているのが、自動車運転中の携帯電話使用等による交通事故。

これらの事故を少しでも減少させようと、日本公衆電話会加治木分会とNTT加治木支店の職員ら二十人は十月六日、国道十号線加治木バイパスで「交通

安全キャンペーン」を展開しました。

これに一役買って出たのが加治木町の国際交流員のグレッタ・ヘイルさんら。一台一台に「おやっ」とさあ、運転中の携帯電話はやめてくださいネ」とチラシと菓子を配り交通安全を訴えていました。



安全運転してくださいネ

12月

固定資産税4期の納入日です

12/16

12/25まで

猟期控え射撃大会

平成十年度、鹿児島県銃砲保安協会連合会主催のクレイ射撃大会が十月九日、加治木クレイ射撃場で開催されました。

離島を含め県内各警察署管内から二十三チーム六十九人が出場。支部対抗の団体戦と個人戦で競いました。

これは、十一月十五日に解禁される『狩猟期』を前に、猟銃

の取り扱いの安全徹底と事故防止、射撃の訓練を重ね技術向上を図る目的で毎年この時期に開催されているものです。

合図とともに、獲物に見立てたオシシジ色のクレイが次々に打ち出されると、参加者らは真剣な眼差しで打ち落としていました。



クレイを獲物にみたと打ち落とす

サラリーマンの年末調整

十二月は、給料などにかかる源泉所得税の年末調整の月です。毎月の給料などから源泉徴収された所得税の一年間の合計額と、その年の給与総額に対する年税額とは一致しないのが普通です。このため、源泉徴収税額の過不足分を精算する必要があります。この手続を「年末調整」と呼んでいます。

大部分のサラリーマンは、年末調整により、その年の納税を完了することになりますので、年末調整が正しく行われるためには、勤務先に扶養親族や保険料などの申告を正しく行うことが必要です。

なお、年の途中で結婚や就職、出産などにより扶養親族に異動があった方は、扶養控除申告書の変更が必要ですから注意してください。

また、本年は年末調整の対象となる方で、かつ年税額のある方については、給与特別減税がありますので注意してください。

…… 問い合わせ先……

加治木税務署

☎ 62-21161

役場税務課

☎ 62-21111 内線102

加治木駅前団地 建売住宅募集

鹿児島県住宅供給公社では、加治木駅前団地建売住宅の募集を行っています。

一、募集地

加治木駅前団地

二、公社分譲住宅の特典

★地域優良分譲住宅制度

資格該当購入者は、住宅金融公庫の低利な融資が割増で受けられ、県から五年間利子助成金が交付されます。

(一〇五万円～一三六万円)

★公社頭金補足制度

住宅金融公庫の低利な融資のほかに譲渡価格の九割を限度に、六〇〇万円までの公社独自の低利な融資が受けられます。

三、募集内容

★募集戸数八戸

★分譲価格

三、三二二万円

四、四六九万円(消費税込)

四、くわしくは……

鹿児島県住宅供給公社

分譲促進課

☎ 099-1226-7831

までお問い合わせください。

11月29日は加治木町長選挙の投票日です

- * 投票できる人
 - ・昭和53年11月30日までに生まれた人
 - ・平成10年8月23日以前から加治木町に住民登録している人
 - * 不在者投票
 - ・11月24日～11月28日までの午前8時30分～午後8時まで
- 場所・役場北庁舎1階東側 加治木町選挙管理委員会投票

* 詳細については、加治木町選挙管理委員会事務局まで TEL62-2111 (内線) 140

ひとりひとりの元気が活力に満ちた町をつくる！
あなたの元気を家庭に地域に広げよう

シリーズ

健康ライフ

パート7

わが町の年齢別人口の推移を見てみると

(単位：％)

年次	年少人口		生産年齢人口		老年人口		年齢不詳	総数
	(0歳～14歳)	割合	(15歳～64歳)	割合	(65歳以上)	割合		
昭和45年	4,517	24.1	12,373	66.1	1,826	9.8	0	18,716
50	4,721	22.9	13,592	66.0	2,296	11.1	0	20,609
55	5,302	23.5	14,439	64.1	2,783	12.4	0	22,524
60	5,360	23.0	14,663	63.0	3,241	13.9	0	23,264
平成2年	4,929	20.7	15,027	63.0	3,875	16.3	3	23,834
7	4,104	17.4	14,809	62.8	4,664	19.8	0	23,577
9	3,858	16.7	14,626	63.5	4,551	19.8	3	23,035

(注) 10月1日現在

(ただし平成9年は9月30日現在の住民基本台帳。)

みなさんは、この表から10年後、20年後の加治木町の姿をどのように想像しますか。

この高齢化社会を全ての人々が健康で生きがいを持ち、安心して過ごせるような町づくりをするためには、私たちひとりひとりが今のうちから次のようなことに心がけることが大切です。



前向きの姿勢と好奇心を持つ。



人とのふれあい、社会に関心を持つ。



積極的に頭を使う。



心から打ち込める趣味を持つ。



毎日、無理のない運動をする。



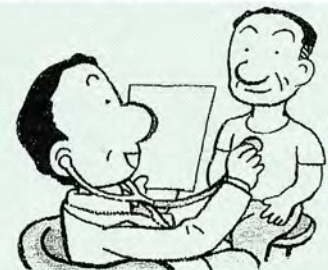
タバコはやめ、酒はほどほどにする。



バランスのとれた栄養をとる。



睡眠を十分とり、ストレスをためない。



定期的に健康診断を受ける。

ガレアの 偶作 ③

皆さん、おやっときあ。

もう11月になって、ちょっと寒くなりましたね。もう少し寒くなったら、こたつやホットカーペットを使うようになって、ホットカーペットが大好きな私は（アメリカではホットカーペットを使わないですよ）ちょっと楽しみにしています。



さて、加治木に来てからの3ヶ月間によく聞かれたのは「加治木はどうですか」ということです。だから、今月、私から見た加治木について書きたいと思っています。

2年前、名古屋に4ヶ月間留学していた時、驚いたことは、電車の中、店の中、また道を歩きながら、じろじろ見られていたことです。名古屋はけっこう大きくて、外国人の多い都市なので外国人がじろじろ見られることが信じられませんでした。日本人は外国人のことについて好奇心が強いとは思っていましたが、それでもちょっと不安な気持ちを感じました。また、デパート、レストラン、図書館に行くと、職員が、私の外国人の顔を見るやいなや、何も言わないで早速英語が話せる人を探しに行くのです。私は日本語が下手ですので、日本にいる間に絶対日本語が話せるようになるよう期待していたし、それにせっきく留学生として来日したので勉強のためにも日本語を練習したかったのです。名古屋の留学はとても楽しくて、色々なすばらしい経験もしましたが、その2つの点でちょっと困りました。

しかし、加治木に来てからは、そういう困った所が全くありませんでした。加治木は小さな町で外国人の数が少ないです。もちろん背が高く金髪の私は加治木で大変目立ちますが別にじろじろ見られてはいません。アメリカでは全然目立たないので加治木に来たばかりのころちょっと落ち着きませんでした。「銀行で見かけた」とか「スーパーで見かけたら、たくさんのジュースを買っていた」などよく言われて、最初はちょっとムッとしました。

しかし、最近悟ったことは加治木町の人はおせっかいなのではなくて、むしろ、私の生活や習慣に興味を持っている、ということです。これが分かってからは、スーパーで「買い物が多いね」と言われたら、腹を立てないで「アメリカでは週に1回買い物をするのが習慣だ」ということを説明するいい機会だと思っています。町のどこに行ってもアメリカの生活や習慣について質問されています。外国のことに興味を持っていて、全く偏見は持たない町民なので、加治木では国際交流しやすいと思っています。

スーパー、銀行、街角などで私にすぐ声をかけてくれる加治木町民は本当に温かく歓迎してくれました。皆さんの親切さや広い心のお陰、これからも加治木町で楽しく過ごせそうです。

稿

寄

がんばっています

⑥

十五夜行事

豊町子供会

育成会長 飯屋蘭 まゆみ

豊町自治会の「お月見会」が九月二十六日、盛大に行われました。あいにく、お月様は影をひそめていましたが、幼児から年配の方々まで参加され、心に残る一時であったと思います。

「ヨイショ・ヨイショ」の元気な掛け声で始まった綱引は、小学生を中心に行われ、途中から大人も参加して、引く手にも一層力が入っていました。

ひとしきり汗をかき、次は焼肉パーティー。おいしそうに食べる子供たちの姿を見た時、準備をしてくださった方々は、今までの疲れも吹き飛んだのではないのでしょうか。

相撲大会のころには応援者もだいぶ増え、若いお巡りさんが行司役になり、土俵上で繰り広げられるさまざまな技に親たちは一喜一憂し、大盛会のうち無事お月見会は終わりました。

親睦を図る地域行事のこの会は、会長さんや地域の方々の協



つな引きもはずみました

力なしでは決して行えず、ご協力くださいました皆さまには感謝の気持ちでいっぱいです。子供たちの数も年々少なくなっていく今日、より多くの方々の参加を期待し、今後も、大切な自治会行事の一つとして、盛り上げていけたらと思うことでした。

『薩摩焼発祥400年事業 薩摩焼秀作展開催』

12月5日(土)～12月13日(日)加音ホール

龍門司焼



師走市・龍門司焼まつり

12/12・12/13

加治木山林組合、出資の権利を

有する方に対する配当について

加治木町山林組合は二月八日、福祉センターにおいて総会を開催し、整理期間の終了する十一月三十日をもって解散することになりました。

つきましては、現在出資の権利を有する方について、配当を行なっておりますので十一月三十日までに手続を行なってください。期日を過ぎますと権利放棄となります。

問い合わせ先

加治木町役場 総務課 管財係
☎62-2111 内線261

シリーズ 介護保険制度

パート 5

介護サービスを利用するにはどうしたらいいのだろう？

☆保険料を支払った人は、介護が必要になったときに、誰でも介護サービスが受けられます。

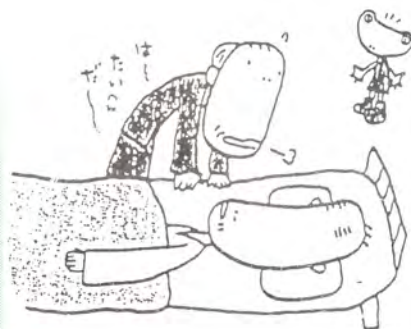
介護保険にはどんなサービスがあって、どうすれば利用できるのか。サービスを利用するための具体的な流れを数回に分けて説明していきます。

介護が必要になり、困っています

★たとえば、加治木はなさんの場合

おじいさん（80歳）と私（75歳）の老夫婦2人暮らし。

ところが、おじいさんが脳卒中で倒れて、病院に入院。3ヶ月の入院後退院することになりました。おじいさんには麻痺が残り、トイレや入浴、着替えなどの日常生活において全面的な介護が必要です。食事をするのにも介助が必要です。どうしたらいいのでしょうか。



まず、要介護認定の申請をします。

★介護が必要かどうかをみてもらうために、本人や家族などが次の窓口申請します。

☆自分の住んでいる市町村の福祉（介護保険）担当窓口

☆申請を代行する窓口

（在宅介護支援センター・訪問看護ステーションなど、介護支援専門員：ケアマネジャーがいる事務所ならどこでも大丈夫です。）



※介護支援専門員（ケアマネジャー）ってどんなことをする人？

介護を必要としている人にあった総合的な介護サービスの利用計画づくりを担当。利用者や家族の希望を聞きながら、適切なサービスへつなげるという役割を、本人に代わって行う。

介護保険のサービスに限定されることなく、ボランティアや保険対象外のさまざまなサービスを組み合わせて、利用者の自立を支援します。

介護支援専門員は、保健・医療・福祉の各分野で5年以上の実務経験があり、筆記試験に合格後、実務研修を修了した人。

介護施設・訪問看護ステーション・デイサービスセンター・在宅介護支援センターなどにいる。

また、「指定居宅介護支援事業者」（ケアプラン作成機関）と特別養護老人ホームや老人保健施設などの「介護保険施設」には、介護支援専門員が必ずいる。

※次号では、訪問調査や介護認定等について説明する予定です。



十嶋椋

十嶋椋の文学

(その四)

少年倶楽部

「山窩調」という異色の作品で、一躍文学界におどり出た椋嶋十は、次の作品「驚の唄」が当時の言論統制により発売禁止処分を受け、心の痛手は大きくその壁を打ち破るには、どうしたらよいかと日夜悩み苦しんだ。

ところが「山窩調」の内容と文章表現のすばらしさに強い感銘を受けた講談社の少年倶楽部編集長須藤憲三氏は、椋氏に

「少年のための自然のにおいを生で感じさせてくれる作品、野性のおいのプンプンする少年向け作品を書くこと」を依頼した。

須藤氏にまとめられたことはうれしいが、おいそれと山窩以外のものを書く気にはなれなかった。「そのうち書かせていただきます。」という返事を出したまま二年あまり過ぎた。

昭和十一年の暮れ、なまけ賃として百円送ってきた。(当時としては高等女学校教師の一月分の給料にあたる)

椋嶋十は、須藤氏の処遇に感激し、少年のための物語を考える事となり、動物の飼育、観察

や、県内外の山野を廻り、動物の習性について研究を続けた。

そして、昭和十三(一九三八)年十月、はじめて少年向けの物語「山の太郎熊」が少年倶楽部に掲載された。

この作品は、椋嶋十動物文学の出発であり、その後の作品の方向づけを示唆した記念碑的な作品である。

以来昭和十八年まで、次の作品が次々に連載された。

- 昭和13年10月特大号 山の太郎熊
- 14年新年増刊号 金色の足跡
- 16年3月号 片脚の母雀
- 16年5月号 嵐を越えて
- 16年7月号 黒ものがたり
- 16年9月号 屋根裏の猫
- 16年11月号 大造爺さんと雁
- 16年12月号 雉と山鳩
- 17年新年号 月の輪熊
- 17年4月号 山へ帰る
- 17年5月号 金色の川
- 17年7月号 カイツブリ萬歳
- 17年11月号 二人の子供と五位鶯
- 18年2月号 栗野岳の主
- 18年10月号 三郎と白い鷺鳥

椋嶋十文学記念館長 榎蘭高雄

川柳

お月様

はずかしがりや

雲がくれ

畠中武志



個人投稿

白粉の花の香えり夕仄か

大迫ヤエ子

草抜くは予後の楽しみ蒔薔む

小田原禮二

七人の兄弟呼んで柿たわわ

竹山 洋子

体育祭リレー選手の子は多弁

脇本 星浪

食欲は右肩あがり大根播る

園田 千秋

すぐそこに青空のあり松手入れ

古江 重美

久に聞く大正の唄敬老会

川崎 黒兎

其所だけがパツと明るし藪萱草

岩田美知江

月の夜の人魚が歌うアロハオエ

高木 正男

登り切ってこそその琴平秋の風

恒吉 斗南

子の作る料理秘密や敬老日

川畑 克己

看板の一字抜けたる秋の暮

柳田 稔

風の吹くままの暮しや秋の雲

山ノ内治一

一と部落花嫁迎ふ紅葉山

神村 洋子

所詮みな独りの生涯ほたる草

加藤 白柳

白萩やカルテを開く指若し

犬童 利春

暮し向き探り居るかに秋刀魚の眼

藤原 寿子

銀漢や明日は火入るる登窯

稲恒 寧夫

白尾

澄子

御 寄 付

香典返しのかわりにご
寄付をいただきました。
厚く御礼申し上げますと
ともに故人のごめい福を
お祈りいたします。
(一)内は故人

うぶ声



椋鳩十文学記念館自由の館
日時・12月20日(日) 10~11時
今回はクリスマス会です。
*無料です。幼児・児童・生徒・
親子で多数おいでください。

1998

おしらせ



親子映画鑑賞会

岡村 俊吾	稲葉 大樹	下楠 蘭	築地 あんぬ	龍毛 彩音	塩入 悠生	奥野 茉優	鬼塚 結花	今村 美穂	上田 尚吾	岩崎 由貴	上野 綾音	今村 璃音	河原 静里奈	伊藤 優花	三浦 太聖	兵頭 雄太	味澤 朋寛	上原 佑香	出生児
健	浩徳	格	良一	勝巳	哲郎	正治	丈二	美昭	望	晋貴	一幸	公俊	誠	孝則	雄一	保	樹良	猛	保護者
小陣	西江口団地	里ノ上	中 央	柳 田	内 原	棚 目	赤 坂	萩 原	竹 下	内 原	中 塩	原ノ門	須 崎	郁文館住宅	高井田	空港団地	吉 原	上木田	自治会

11 保 険 税
4期の納入月です
11/16~11/30まで

10月20日までに住民台帳に記載
された方を掲載いたしました。

高井田 森 静子 (夫 建一67)
三万円
毛上 野崎 洋 (母 キミ92)
一万円

西ノ原 濱元 ハツ子 (夫 一男78) 二万円
吉原 今村 明 (妻 文江75) 三万円
吉原 池田 トキ子 (夫 治義77) 五万円
柳田 壹岐 智香則 (長男 教行46) 五万円
今町 東馬場 和子 (母 黒葛原タミ86) 三万円

三万円 上木田 上原 妙子 (夫 温76)
五万円 札立 松田 榮次 (妻 サチ子76)
10月20日までの御寄付を掲載い
たしました。(年齢は満年齢)
*記事訂正とおわび
十月号御寄付欄二段目五人目鞍
掛泉 キヨを清子に訂正してお
わびいたします。

12月在宅医表

6	玉 利 医 院	内 科・皮膚科 加治木町本町118 ☎62-2328
13	加治木整形外科	整形外科・理学療法科 加治木町港町147-2 ☎62-3711
20	加治木温泉病院	内 科 加治木町木田4714 ☎62-0001
23	佐藤医院 (溝辺町)	内 科 溝辺町有川327-2 ☎59-2607
27	池 田 医 院	内 科・小児科 加治木町本町358 ☎62-2220
※ 診療時間は午前9時から午後5時まで。(原則として) ※ 当日の往診ならびに緊急以外の受診は御遠慮ください。 日曜・祝日 歯科救急診療 9時~15時 郡歯科医師会館口腔保健センター 溝辺町 (☎0995-58-4388)		

始良郡眼科医12月在宅医表

6	神 村 眼 科	始良町脇元 ☎64-5556
13	西 眼 科 医 院	加治木町本町223-2 ☎62-2526
20	椎原眼科医院	隼人町見次 ☎43-1050
23	田中眼科医院	始良町宮島町38-6 ☎65-3986
27	中村眼科医院	国分市中央三丁目12-48 ☎46-0146
29	渡辺眼科クリニック	国分市中央一丁目7-64 ☎45-6888
30	瀬戸山眼科医院	国分市中央一丁目10-31 ☎45-0378
31	い ち ち 眼 科	国分市府中534-1 ☎47-3618
1. 診療時間は午前9時から午後5時まで。 2. 当日の往診ならびに緊急以外の受診は御遠慮ください。 3. 原則として緊急を要しない一般の患者はご遠慮下さい。		

シリーズ 保健医療福祉

施設でのサービス

3 軽費老人ホーム A型

家庭環境・住宅事情などで自宅での生活が困難な方が入所できます。

家庭環境・住宅事情などの理由で、自宅において生活することが困難な低所得の60歳以上のお年寄りが入所できます。この軽費老人ホームには、給食サービスがついているA型と、原則的に自炊のB型とがあり、いずれも低額の料金で利用できます。



サービスの内容

食事が提供されるほか、各種レクリエーションなどの余暇活動や後退機能の回復、入所者の状態によっては必要な身の回りの世話などが行われます。

入所できる方

60歳以上（夫婦で入所する場合はどちらかが60歳以上）のお年寄り、生活費に充てることのできる資産、所得、仕送りなどを合算したものが利用料の2倍程度以下であり、①身寄りのない方、②家庭の事情などによって家族との同居が困難な方が対象となります。

費用

利用料は、食費や光熱費などの生活費と管理費や人件費などの事務費の合計額になります。生活費は全額自己負担となりますが、事務費は入所者の負担能力に応じて軽減されます。

利用方法

利用者とその施設の施設長との契約になりますので、入居を希望する方は、直接施設に申し込んで下さい。なお、所在地などについては、都道府県または市町村の老人福祉担当課にお尋ね下さい。

◆平成10年度龍門の里利用料（平成3年7月1日以降の入園者）

対象収入による階層区分	利用料額	左のうち生活費	同事務費徴収額
1 1,500,000円以下	60,620円	50,620円	10,000円
2 1,500,001～1,600,000円	63,620	50,620	13,000
3 1,600,001～1,700,000円	66,620	50,620	16,000
4 1,700,001～1,800,000円	69,620	50,620	19,000
5 1,800,001～1,900,000円	72,620	50,620	22,000
6 1,900,001～2,000,000円	75,620	50,620	25,000
7 2,000,001～2,100,000円	80,620	50,620	30,000
8 2,100,001～2,200,000円	85,620	50,620	35,000
9 2,200,001～2,300,000円	90,620	50,620	40,000
10 2,300,001～2,400,000円	95,620	50,620	45,000
11 2,400,001～2,500,000円	100,620	50,620	50,000
12 2,500,001～2,600,000円	107,620	50,620	57,000
13 2,600,001～2,700,000円	114,620	50,620	64,000
14 2,700,001～2,800,000円	121,620	50,620	71,000
15 2,800,001～2,900,000円	128,620	50,620	78,000
16 2,900,001～3,000,000円	135,620	50,620	85,000
17 3,000,001～3,100,000円	143,620	50,620	93,000
18 3,100,001～3,200,000円	151,620	50,620	101,000
19 3,200,001～3,300,000円	159,620	50,620	109,000
20 3,300,001～3,400,000円	167,620	50,620	117,000
21 3,400,001円以上		50,620	全額



★老人ホームに関する
ご相談・問い合わせは

加治木町役場福祉課へ ☎62-2111（内線151番）